



# 温暖化時代の付加価値ある経営の実現 ——ISO14001運用効率化でコストダウンを——

2006年6月15日

富士通エフ・アイ・ピー株式会社

FUJITSU

THE POSSIBILITIES ARE INFINITE



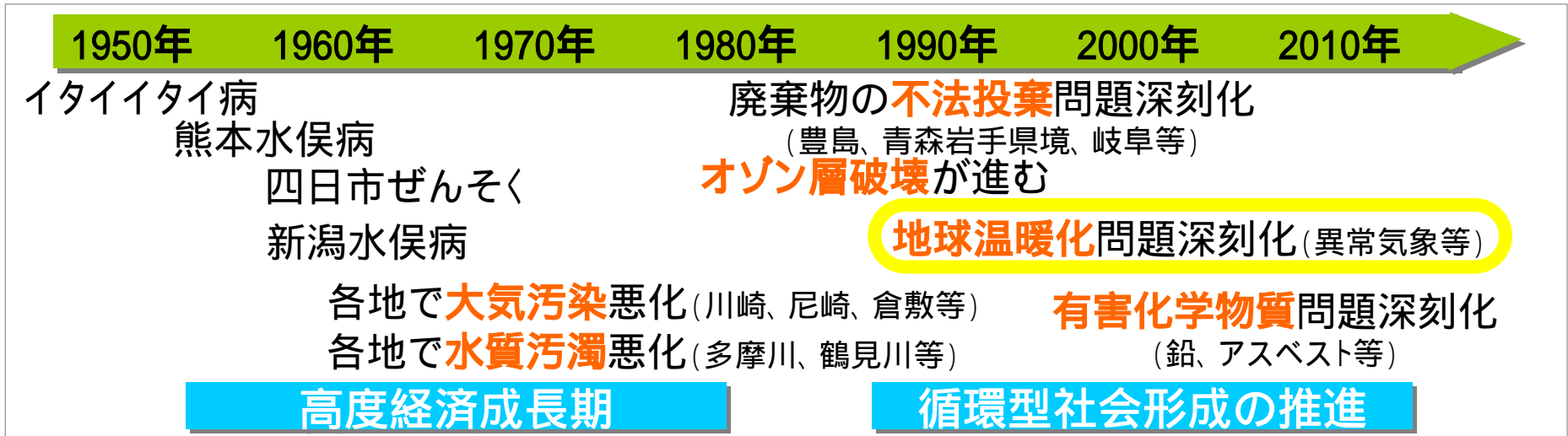
- 1 . 環境問題について
- 2 . 環境経営について
- 3 . 環境とIT戦略について (VTR)
- 4 . 商品のご紹介      S L I M O F F I C E



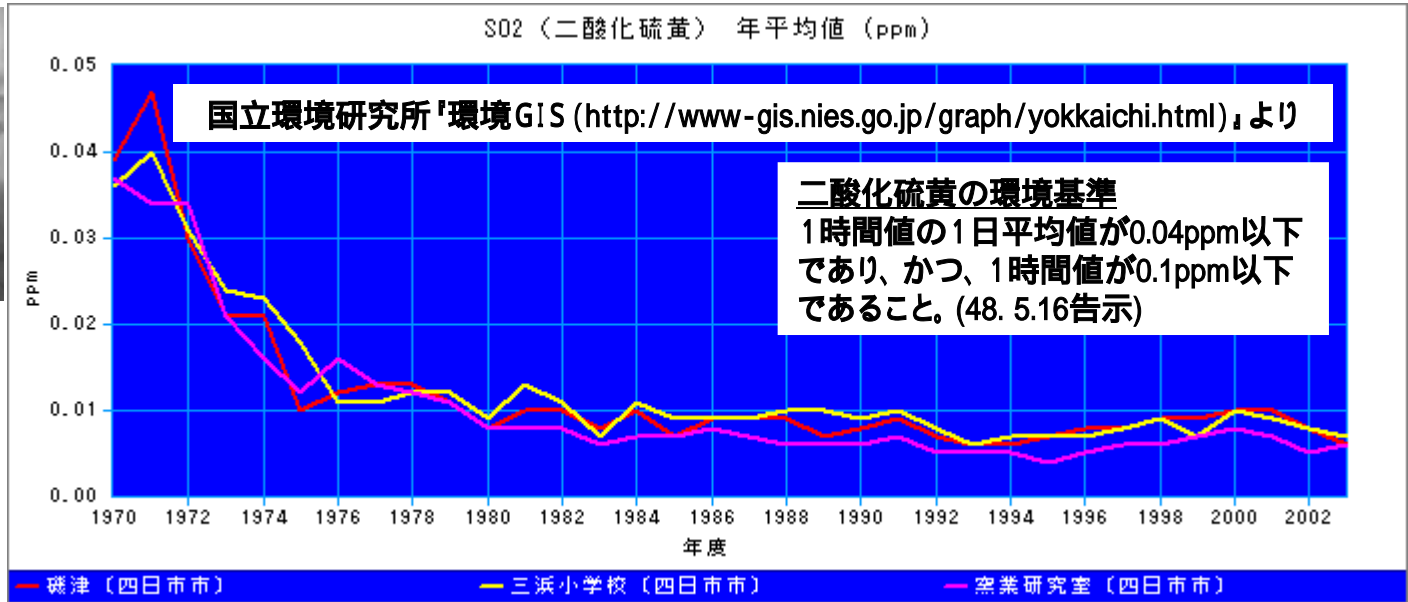
# 1 . 環境問題について



# 公害問題と環境問題



四日市コンビナート  
昭和36年(1961)頃  
写真: 四日市公害資料館(四日市市環境部)  
のページより転載





# 地球温暖化問題

## 異常気象の頻発

アメリカ合衆国 (**大型ハリケーン**通過による多大の損害)

スペイン、ポルトガル、ヨーロッパ南部 (**熱波**による多数の死者)

インド (モンスーンによる大雨、洪水による**2000人以上の死者**)

日本 (ここ数年の**猛暑**、**大型台風**の発生、集中豪雨)

## 温暖化の現状

20世紀の間に地球の平均気温が0.6度上昇 (**日本では1度上昇**)。

パンフレット「STOP THE 温暖化 2005」より

<http://www.env.go.jp/earth/ondanka/stop2005/index.html>

IPCC (気候変動に関する政府間パネル) の第3次報告書によれば、洪水、熱波等の異常気象、旱魃の増大、**マラリア等の感染症の拡大**、一部の動植物の絶滅、穀物生産量の減少、水資源への悪影響など、人や環境への様々な悪影響のリスクが温度上昇の大きさに応じて増大することが予測されている。



# 環境政策の動向

	2004年	2005年	2006年	2007年	2008～12年	2013年～
地球温暖化		EU、排出権取引2005年1月1日開始 京都議定書2005年2月16日発効 第一約束期間 第二約束期間 改正地球温暖化対策推進法、改正省エネ法施行	環境税、国内排出権取引制度構築の動き			
廃棄物		EU、WEEE指令2005年8月13日施行 廃棄物処理法における不法投棄罰則強化 容器包装リサイクル法改正を検討	排出者責任から拡大生産者責任へ			
化学物質	PRTR、化審法対応		EU、RoHS指令2006年7月1日施行 EU、Reach規則を検討中	有害化学物質管理の強化(予防原則の適用)の動き		
情報公開		世界の各国で環境報告書公表の普及 2005年4月1日、環境配慮促進法施行	CSR(経済、環境、社会のトリプルボトムライン)の側面のクローズアップ			
環境管理		環境マネジメントシステムの普及(ISO14001、エコアクション等)	グリーン購入からグリーンサプライチェーンマネジメントへ			
環境と金融		エコファンド、SRI(社会的責任投資)ファンドの普及 環境配慮型経営企業への融資拡大 (日本政策投資銀行の環境配慮型経営促進事業等)	排出権取引マーケット 迅速な温室効果ガス排出量の把握			



# 企業の動向

## 国内外の法規制

- ・規制 / 罰則の強化
- ・循環型社会形成の推進

## 利害関係者

(取引先、消費者、投資家等)

- ・企業の評価 (環境格付)
- ・製品 / サービスの選択

## 業界による自主規制

- ・経団連自主行動計画



## 環境経営

環境負荷を最小限の費用で削減し、利益を最大限に創出する経営





## 2. 環境経営について



# 環境経営の戦略と戦術

リレーションシップマネジメント

SRI・エコファンドへの意識

CSR・環境報告書発行

グリーン購入

外部環境会計

悪臭・騒音・振動の測定

環境マネジメントシステム

有害化学物質管理

温室効果ガス排出量管理

大気汚染物質の測定

廃棄物管理

水質汚濁物質の測定

省エネ

内部環境会計

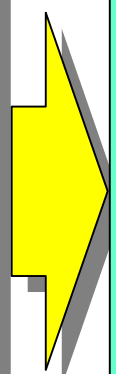
リスクマネジメント

コストマネジメント



# 環境マネジメントシステム位置づけ

環境マネジメントシステム

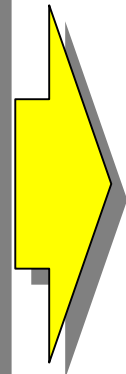


**環境報告書**

- ・環境方針
- ・経営責任者のメッセージ
- ・会社概要
- ・環境目標
- ・環境パフォーマンスデータ

**第三者レビュー**

- ・環境会計(外部公表)
  - ・環境保全コスト(貨幣把握)
  - ・経済効果(貨幣把握)
  - ・環境保全効果(物量把握)
- ・環境会計(内部管理)



**外部公表**



**外部評価**

消費者  
投資家  
地域住民





# 環境マネジメントシステム

継続的改善

*ACTION*

次年度

マネジメン  
トレビュー

*PDCA*サイクル

*CHECK*

環境方針

*DO* 初年度

*PLAN*

点検

実施及び運用

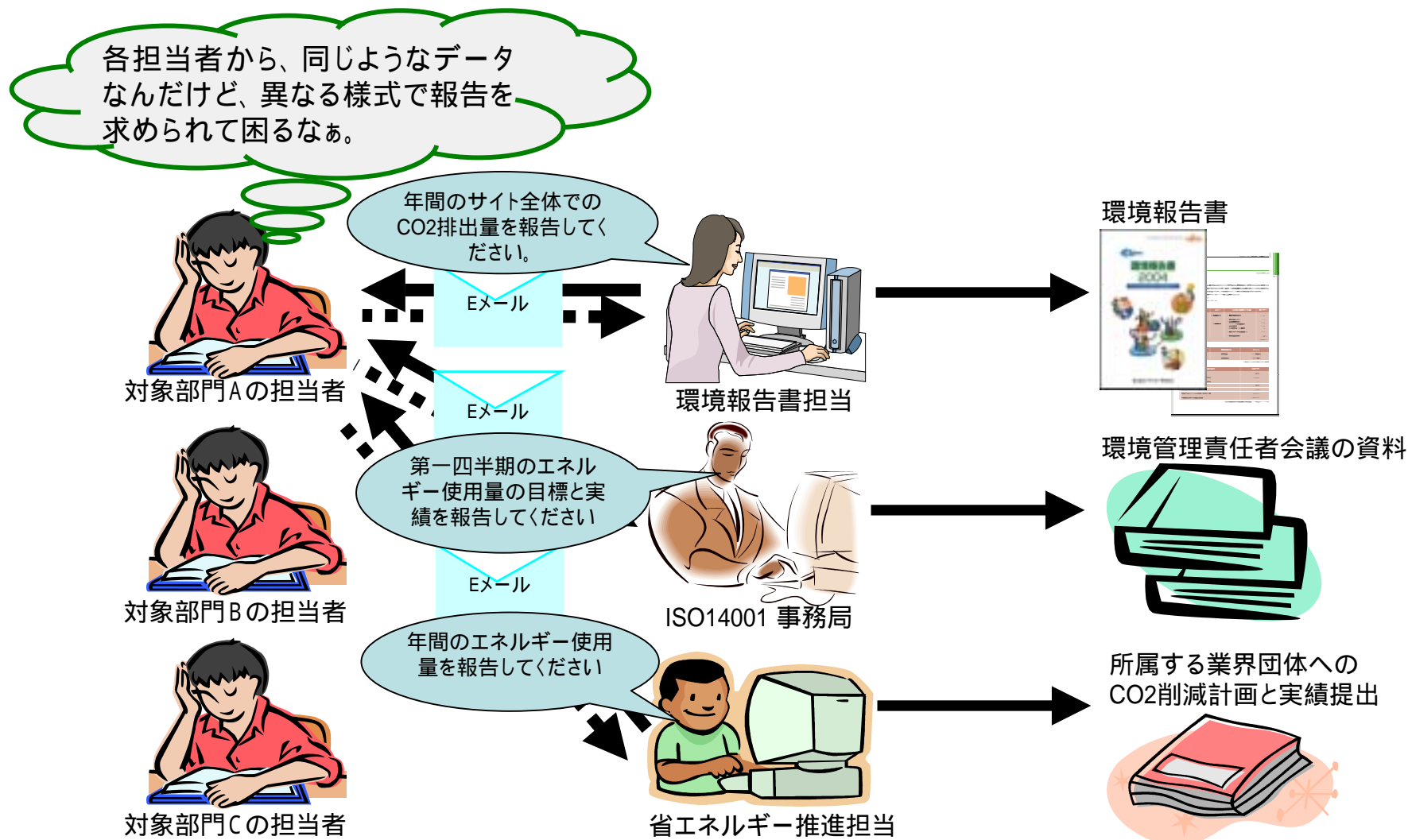
計画

- ・ 監視及び測定
- ・ 順守評価
- ・ 是正と予防
- ・ 記録
- ・ 内部監査

- ・ 環境パフォーマンスデータ管理
- ・ 資源、役割、責任及び権限
- ・ 力量、教育訓練及び自覚
- ・ コミュニケーション
- ・ 文書、運用管理
- ・ 緊急事態対応

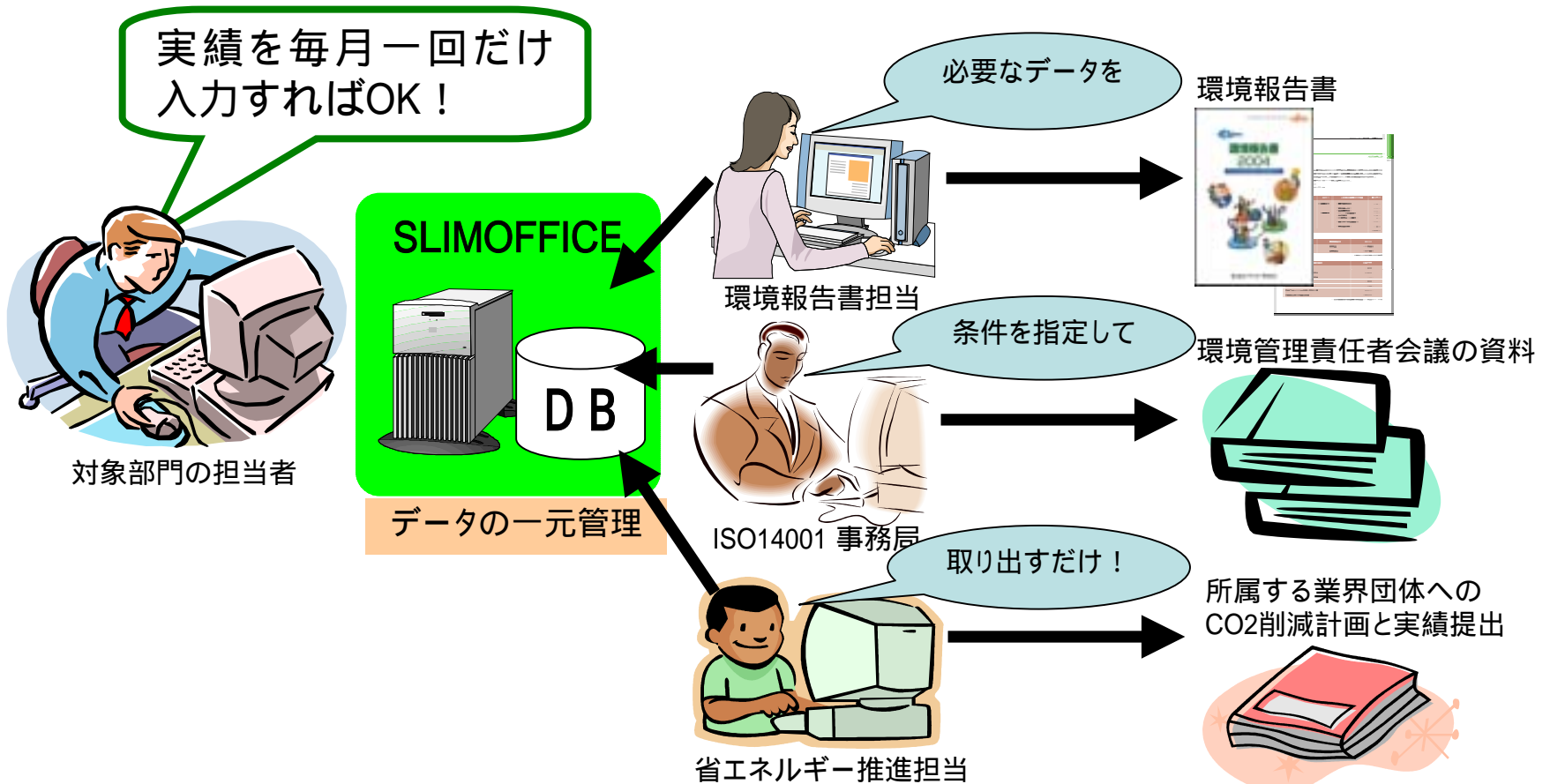
- ・ 環境側面
- ・ 法的およびその他の要求事項
- ・ 目的、目標及び実施計画

# 環境パフォーマンスデータ管理の問題点



# ITの効果的な使用による問題の解決

## 各担当が自分の必要なデータを取り出すだけ！





## 3 . 環境とIT戦略について (VTR)



## 4 . 商品のご紹介

# SLIMOFFICE

環境パフォーマンスデータ管理のための支援ツール

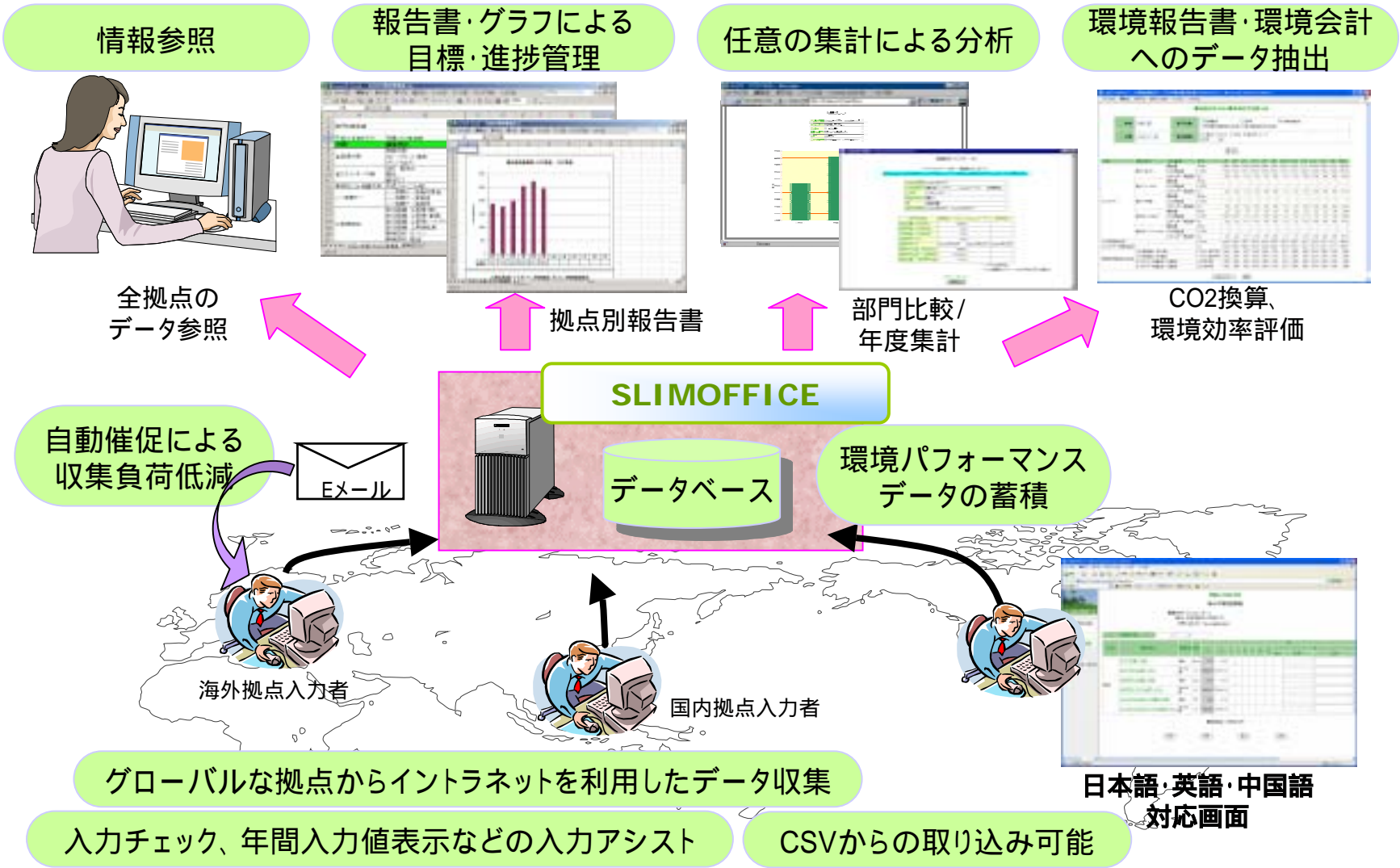
FUJITSU

THE POSSIBILITIES ARE INFINITE



# SLIMOFFICEの利用イメージ

分析展開  
進捗実績管理  
実績収集





# 入力画面 (WEB画面による登録)

## シンプルな画面

The screenshot shows a web browser window with the URL 'http://192.168.1.100/energy/entry.html'. The page title is 'SLIMOFFICE' and the main heading is '稼働パフォーマンスデータの入力' (Input of Operation Performance Data). The form includes a date selection (2004年4月), a company selection (電力(使用量)日本), and a department selection (工場). A table is visible with columns for '項目' (Item), '調査単位' (Survey Unit), '調査年度' (Survey Year), and '実績' (Actual). The table contains two rows: '電力(使用量)日本(工場)' and '電力(使用量)工場'. A large orange text box is overlaid on the bottom of the screenshot with the text '実績値の入力' (Input of Actual Values).

### 変動が大きい場合の確認



前月値または目標値と比較します。

### 調査項目の注釈



注釈の参照、実績値に関するメモの入力による  
変動が大きい場合の確認によるデータ精度向上

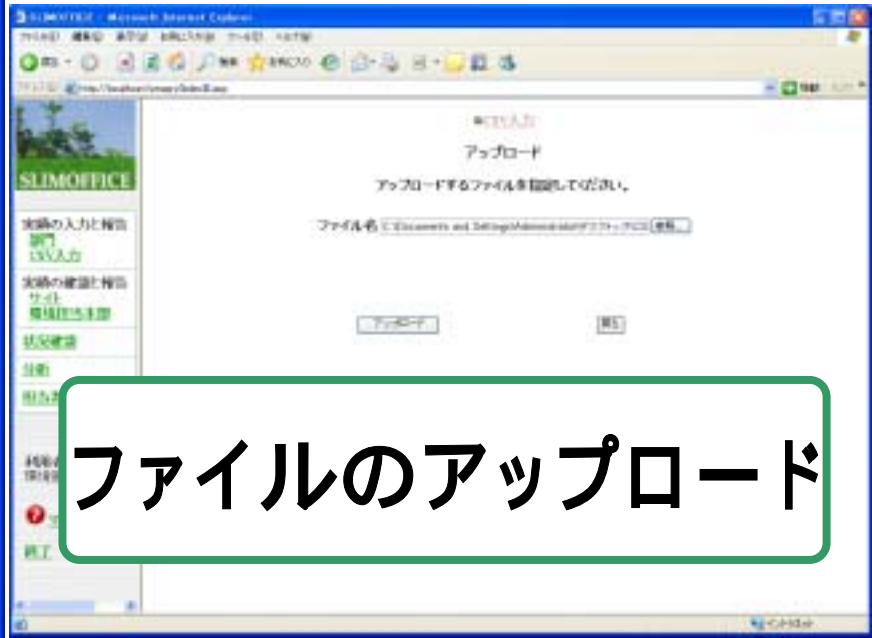


# 入力画面(ファイルによる一括登録)

## 管理担当者(電力・都市ガス等)がまとめて入力

	A	B	C	D	E
1	部門一括入力				
2	調査年月		JuH05		
3	サイト	本社サイト			
4					
5	[分類]		エネルギー	エネルギー	
6	[調査項目]		電力(使用量)(日本)[Mwh]	都市ガス(使用量)(日本)[kg]	
7	[ID]	[部門]			
8	61	[本社]人事部	33		3015
9	62	[本社]総務部	38		2022
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19	77	[本社]AOD	27		3125
20	78	[本社]EDESシステム部	55		4521
21					
22					
23	*システム情報(変更不可)				
24	-990		1		1
25	-991		1		4
26	-992				7

CSVファイルの入力



ファイルのアップロード

部門毎の把握が困難な電力・都市ガス使用量等をCSVファイルに入力し、一括登録が可能。



# データ精度の向上

## 達成度と報告者のメモを確認

SLIMOFFICE

報告者作成の部門

2004年 4月 6日 本社 | 環境対策 | 標準システム部 | 調査結果

項目	調査項目	調査者	単位	実績	目標	達成率	実績	目標	達成率	実績	目標	達成率
電力	エネルギー管理課   電力消費	点	3.2	2.5	132.0%	75.0%	4.4	2.5	176.0%	56.0%		

**達成度を確認**

分類：エネルギー  
調査項目：電力(使用量)(日本)  
調査内容：使用量  
単位：Mwh  
サイト：本社サイト

部門	実績	メモ
[本社]環境室	32.0	FIPケールピズ活動開始。冷房設定温度を28℃
[本社]営業推進部	51.0	全社連絡会準備のため増加。来月より定時退社デーを再度徹底

**報告者のメモを確認**

承認者が**達成度と報告者のメモ**を確認することにより、**データの入力ミス**をチェック。



# データ収集状況の管理

締め切り後、システムから**督促メール**の送信

**収集状況の確認**

部門	月											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
[本社]環境部	報告済み	入力中	入力中	入力中								
[本社]営業推進部	報告済み	報告済み	入力中									
[東京]環境システム部		入力中	入力中									
[東京]技術センター												
上海富士通有限公司												
富士通USMメンテナンス工場												
鹿児島ファコムセンター												
福岡ファコムセンター												
大阪センター												

**督促メールの送信**

Subject: ■ 7月度環境データの締め切り日が過ぎました ■  
Date: Wed, 20 Jul 2006 18:28:01 +0900  
From: [ca@aaabbbb.com](mailto:ca@aaabbbb.com)  
To: [torkvo.tyo@aaabbbb.com](mailto:torkvo.tyo@aaabbbb.com)

環境システム部 環境データ責任者様

7月度環境データ締め切り日について (通知)

7月の環境パフォーマンスデータ(部門)の報告締め切りがすぎましたが、貴部門からの報告が終了していません。  
早急に報告を終了していただくよう、お願いいたします。

収集状況をシステムが管理し、システムが**督促メール**を送信。





# グローバルオプション

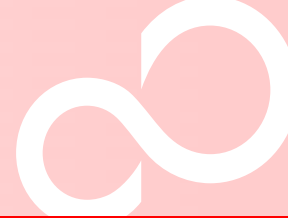
## 調査項目、注釈の英語・簡体字中国語表示

英語表示

簡体字中国語表示

情報の共有化促進による収集データの精度向上。

# SLIMOFFICE (スリムオフィスとは)

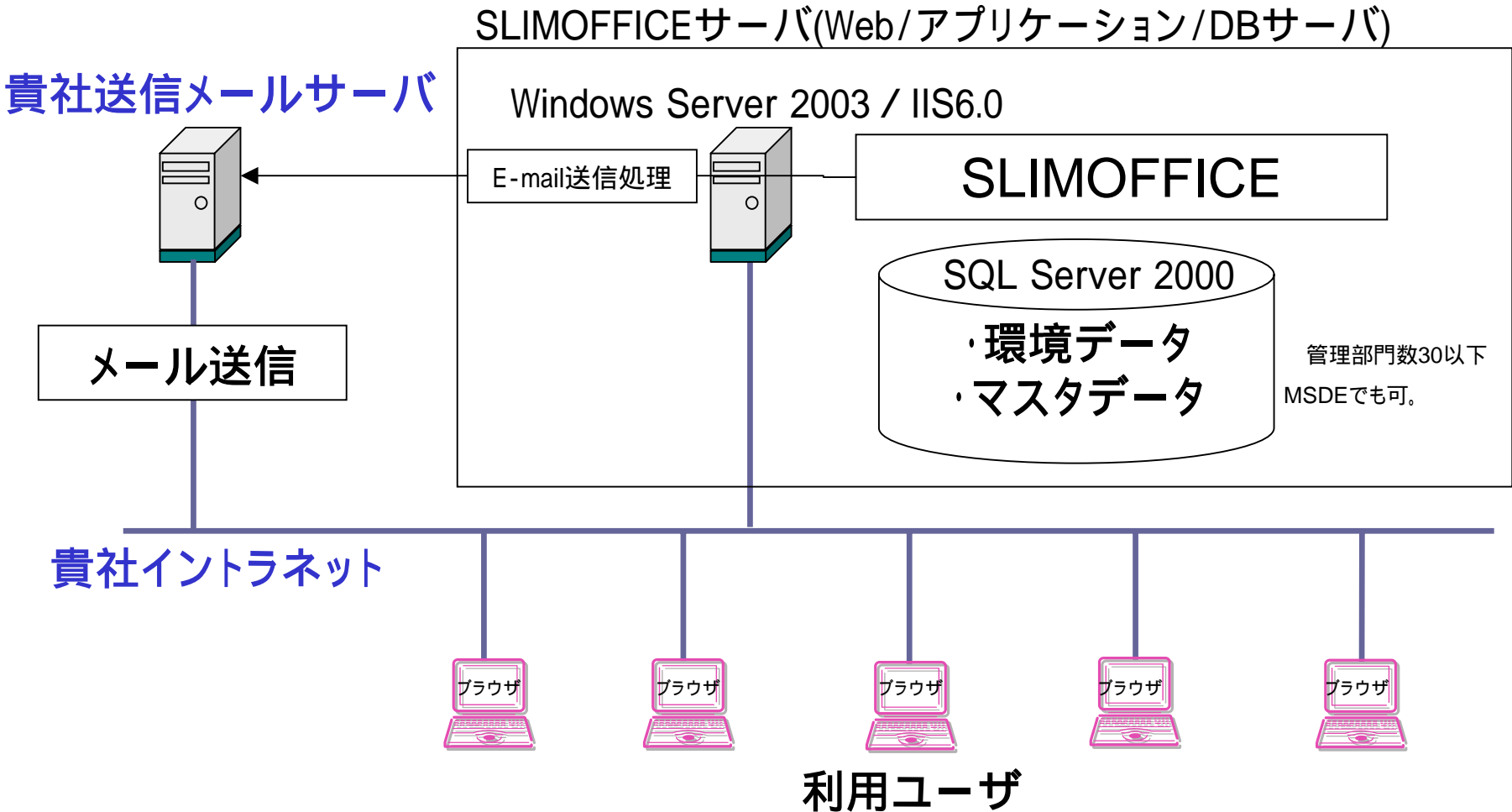


- SLIMOFFICEは組織の環境パフォーマンスデータの収集・管理・分析専用のソフトウェアです。
- 実績値の管理はもちろんのこと、CO<sub>2</sub>排出量換算・環境効率評価分析が可能です。出力帳票は、環境活動の基礎資料として、外部環境会計・環境報告書にご活用いただけます。
- パッケージシステムのため、早期のご導入・システム構築が可能です。



# システム構成図

SLIMOFFICEはイントラネット環境で運用します。





# 動作環境

SLIMOFFICEはイントラネット環境で運用します。

## サーバ

CPU	Pentium4 1.5GHz以上推奨
ディスク	10GB以上 (*1)
メモリ	512MB以上のRAM、700以上推奨
Webサーバ	Windows Server 2003 ・ IIS6.0
必須ソフト	データベースソフト : Microsoft SQL Server2000 又は MSDE(*2) 帳票作成 : Microsoft Excel 2000またはMicrosoft Excel XP
その他	CD - ROMドライブ


(\*1) ハードディスクの容量は、登録する調査項目数、保存年数等で変動します。

(\*2) 管理部門数が30部門以下の場合。

サーバスペックは、接続クライアント数によって変動します。別途ご確認ください。

## クライアント

OS	下記ブラウザが稼動するOS
ブラウザ	Microsoft Internet Explorer 5.5 , 6.0
メモリサイズ	256MB以上のRAM推奨



**FUJITSU**

**THE POSSIBILITIES ARE INFINITE**